

3月

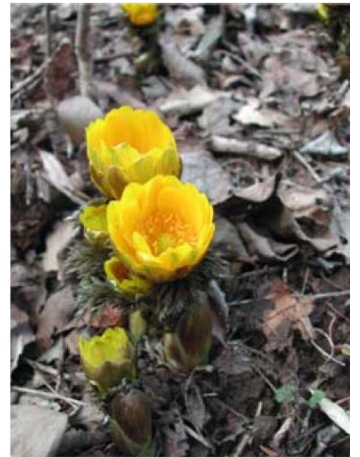
スプリング・エフェメラル



セツブンソウ



カタクリ



フクジュソウ

❖ 林床に十分光が入るこの時期に葉を開き花を咲かせ、夏までの間に養分を蓄え、その後は来年の春まで姿を消してしまう植物をスプリング・エフェメラル(Spring ephemeral)と呼びます。地上部が短命である様子から、日本語では「春のはかない命」と訳されます。これらの植物によって春先の林床は大変にぎやかになります。



イカリソウ



オオミスミソウ



ニリンソウ



オキナグサ



シュンラン

❖ シュンランは常緑性なので、夏に姿を消しません。園内各地で春の花として親しまれています。



ハクモクレン



ダンコウバイ



ミヤマウグイスカグラ



アセビ



キタコブシ



シキミ



ヒメアオキ

❖ 樹々もそろそろ色とりどりの花を咲かせ始めます。落葉広葉樹林ではヒメアオキの赤い実がとてもよく目立ちます。